

# 香美町産業施設個別施設計画

平成 30 年 3 月

香美町

(農林水産課・村岡地域局・小代地域局)



# 目 次

1	基本事項	
(1)	計画の目的と位置づけ	1
(2)	計画期間	1
(3)	対象施設	1
2	施設の現況及び将来の見通し	
(1)	保有状況	2
(2)	点検・診断の実施状況	3
(3)	管理運営の状況	3
(4)	利用状況	5
(5)	保全・更新費用の見通し	6
(6)	管理運営費等の見通し	6
3	再編に関する事項	
(1)	再編の方向性の検討方法	7
(2)	再編スケジュール	10
4	保全・更新等に関する事項	
(1)	保全・更新等の検討方法	11
(2)	保全・更新等スケジュール	12
5	管理運営に関する事項	
(1)	管理運営の見直しの検討方法	13
(2)	管理運営の見直しスケジュール	14
6	公共施設等マネジメントによる効果	
(1)	保有量	15
(2)	保全・更新等費用	15
(3)	管理運営費等	15
7	フォローアップの実施方針	
(1)	フォローアップの実施方針	16

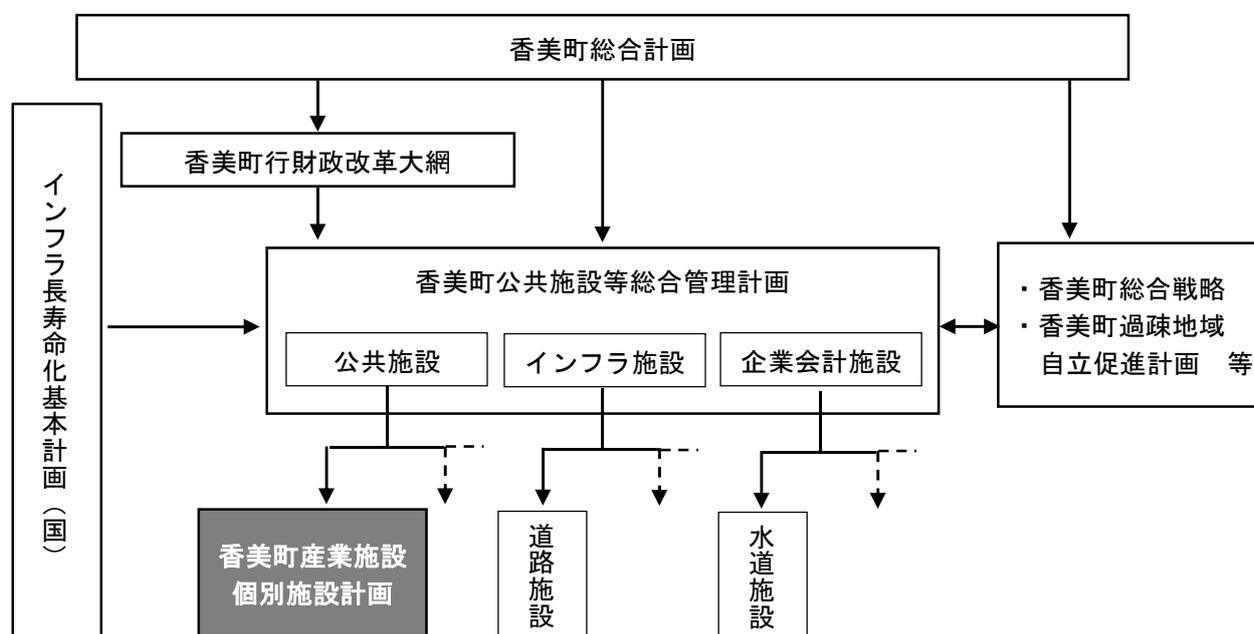
※本計画書中に記載している表の数値は、四捨五入の関係で数値の合計が合わない場合があります。

# 1 基本事項

## (1) 計画の目的と位置づけ

本計画は、平成 29 年 3 月に策定した「香美町公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）に基づき、公共施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減・平準化を目指していくため、公共施設等マネジメント（保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組）を推進していくための産業施設に係る個別施設ごとの具体的な対応方針を示したものです。

また、本計画は、国の「インフラ長寿命化基本計画」の行動計画（インフラ長寿命化計画＝総合管理計画）に基づく実施計画である個別施設計画（個別施設ごとの長寿命化計画）として位置づけます。



## (2) 計画期間

本計画の計画期間は、2017 年度（平成 29 年度）から 2026 年度（平成 38 年度）までの 10 年間とします。総合管理計画の計画期間である 2017 年度（平成 29 年度）から 2046 年度（平成 58 年度）までの 30 年間で 3 期に分け、本計画はその第 1 期分とします。

なお、原則として計画期間の中間となる 5 年目（2021 年度（平成 33 年度））に見直しを行うこととしますが、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行っていきます。

## (3) 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画における施設分類の産業施設（農業施設、林業施設、水産業施設、商工施設）とします。

## 2 施設の現況及び将来の見通し

### (1) 保有状況

平成27年度末現在の施設の保有状況は以下のとおりです。(総合管理計画との比較を行うため、保有状況については、総合管理計画と同じ平成27年度末時点としています。)

分類	施設名	整備年度	延床面積 (㎡)	取得価額 (千円)	減価償却累計額 (千円)	資産減価償却率 (%)
農業施設	矢田川交流センター	H18	120	15,187	7,086	46.7
	村岡有機センター	H10	3,018	407,308	297,868	73.1
	福岡共同作業所	S51	89	7,120	7,120	100.0
	長板繁殖和牛放牧場		建物無し	0	0	
	小代堆肥センター	H15	1,100	90,669	36,890	40.7
	神場和牛センター	H7	526	32,362	30,141	93.1
	貫田和牛センター	H8	526	26,559	25,032	94.3
	佐坊和牛センター	H9	505	27,029	27,029	100.0
	石寺和牛センター	H9	847	49,578	49,578	100.0
	小代農産物等加工施設	S62	585	124,937	119,857	95.9
	小代ワサビ生産施設	H3	85	8,971	8,971	100.0
	小計			7,402	789,720	609,572
林業施設	木質バイオマスセンター	H26	726	277,236	14,389	5.2
	小計		726	277,236	14,389	5.2
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	S55	1,404	109,379	94,543	86.4
	香住地方卸売市場	S56	2,453	256,633	200,420	78.1
	香住東港水産加工排水処理場	S63	457	166,377	144,822	87.0
	小代内水面漁業蓄養殖施設	S61	554	40,162	39,017	97.1
	小計		4,868	572,551	478,802	83.6
商工施設	村岡地域案内センター	H16	38	18,375	9,251	50.3
	小計		38	18,375	9,251	50.3
合計			13,033	1,657,882	1,112,014	67.1

## (2) 点検・診断の実施状況

点検・診断の実施状況は以下のとおりです。

区分	点検等名称	周期	分類	対象施設名称	最終点検日	
法定点検	電気事業法	電気設備保守点検	1回/年	産業施設	村岡有機センター	H29. 2. 6
			1回/年	水産業施設	香住地方卸売市場	H29. 6. 2
	消防法	消防設備保安点検	1回/6月	産業施設	小代農産物等加工施設	H28. 10. 18
				産業施設	村岡有機センター	H29. 1. 24
				水産業施設	香住地方卸売市場	H28. 3. 24
	浄化槽法	浄化槽維持管理	1回/年	産業施設	小代農産物等加工施設	H28. 11. 30
				産業施設	小代堆肥センター	H28. 11. 30
				水産業施設	香住地方卸売市場	H28. 11. 24

※最終点検日は平成 28 年度末時点

## (3) 管理運営の状況

### ① 管理運営方式

管理運営方式の状況は以下のとおりです。

方式区分				施設数
公設公営	直営方式		直	11施設
公設民営	指定管理者方式	委託費支払型	指-委	0施設
		利用料金型	指-料	5施設
		併用型	指-併	0施設
		費用負担無し型	指-無	0施設
		その他型	指-他	1施設
	施設貸与方式		貸	0施設

## ② 管理運営費

平成 26 年度から平成 28 年度の 3 年間の管理運営費の状況は以下のとおりです。

分類	施設名	管理運営方式	歳出（千円）			歳入（千円）			実質負担額（千円）			
			H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H28-H26 増減率
農業施設	矢田川交流センター	指-料	636	618	618	22	22	22	614	596	596	▲ 2.9
	村岡有機センター	指-料	3,628	2,864	4,116	47	47	163	3,582	2,817	3,952	10.3
	福岡共同作業所	直	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	長板繁殖和牛放牧場	直	241	241	241	150	150	150	91	91	91	0.0
	小代堆肥センター	指-料	1,284	1,442	2,122	22	22	72	1,262	1,421	2,051	62.5
	神場和牛センター	直	186	149	163	186	149	163	0	0	0	—
	貫田和牛センター	直	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	佐坊和牛センター	直	200	186	167	200	186	167	0	0	0	—
	石寺和牛センター	直	139	139	139	279	138	138	▲ 140	1	1	100.7
	小代農産物等加工施設	直	1,870	1,693	1,741	1,096	420	1,589	774	1,273	152	▲ 80.4
	小代ワサビ生産施設	直	0	0	/	0	0	/	0	0	/	/
小計		8,185	7,333	9,307	2,002	1,133	2,464	6,183	6,199	6,843	10.7	
林業施設	木質バイオマスセンター	指-他	0	59	41	0	59	41	0	0	0	—
	小計		0	59	41	0	59	41	0	0	0	—
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	指-料	112	112	112	112	112	112	0	0	0	—
	香住地方卸売市場	直	1,825	1,857	1,571	274	12	0	1,551	1,845	1,571	1.3
	香住東港水産加工排水処理場	指-料	24	2,540	963	24	528	357	▲ 1	2,012	606	60700.0
	小代内水面漁業蓄養施設	直	1,051	951	451	0	0	0	1,051	951	451	▲ 57.1
	小計		3,012	5,460	3,098	410	652	469	2,602	4,809	2,628	1.0
商工施設	村岡地域案内センター	直	349	380	475	1	1	1	347	379	474	36.6
	小計		349	380	475	1	1	1	347	379	474	36.6
合計			11,545	13,232	12,920	2,413	1,845	2,975	9,132	11,387	9,945	8.9

#### (4) 利用状況

平成26年度から平成28年度の3年間の利用状況は以下のとおりです。

分類	施設名	種別	H26	H27	H28	H28-H26 増減率
農業施設	矢田川交流センター	利用者数(人)	396	1,283	729	84.1
	村岡有機センター	堆肥生産(トン)	1,091	928	1,086	▲ 0.5
	福岡共同作業所					
	長板繁殖和牛放牧場					
	小代堆肥センター		262	236	423	61.7
	神場和牛センター					
	貫田和牛センター					
	佐坊和牛センター					
	石寺和牛センター					
	小代農産物等加工施設					
	小代ワサビ生産施設					
林業施設	木質バイオマスセンター		木質チップ生産(トン)	10,986	11,468	12,126
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	残さい、廃発泡処理量(トン)	290	359	322	11.2
	香住地方卸売市場	—				
	香住東港水産加工排水処理場	排水流入量(トン)	37,073	40,431	33,286	▲ 10.2
	小代内水面漁業蓄養殖施設	生産量(トン)	0.3	0.2	0.1	▲ 66.7
商工施設	村岡地域案内センター	水道使用量(m³)	138	67	127	▲ 8.0

### (5) 保全・更新費用の見通し

総合管理計画における今後40年間の保全・更新費用の見通しは以下のとおりです。(総務省が公開している「公共施設更新費用試算ソフト」と同様の条件・単価で試算しています。)

分類	区分	保全・更新費用(千円)				合計
		1～10年目 2017(H29)～ 2026(H38)	11～20年目 2027(H39)～ 2036(H48)	21～30年目 2037(H49)～ 2046(H58)	31～40年目 2047(H59)～ 2056(H68)	
農業施設	保全	559,800	1,228,600	0	0	1,788,400
	更新	0	23,700	78,000	732,900	834,600
	計	559,800	1,252,300	78,000	732,900	2,623,000
林業施設	保全	0	0	181,500	0	181,500
	更新	0	0	0	0	0
	計	0	0	181,500	0	181,500
水産業施設	保全	1,075,700	0	0	0	1,075,700
	更新	0	92,100	1,488,300	366,700	1,947,100
	計	1,075,700	92,100	1,488,300	366,700	3,022,800
商工施設	保全	0	9,500	0	0	9,500
	更新	0	0	0	0	0
	計	0	9,500	0	0	9,500
合計	保全	1,635,500	1,238,100	181,500	0	3,055,100
	更新	0	115,800	1,566,300	1,099,600	2,781,700
	合計	1,635,500	1,353,900	1,747,800	1,099,600	5,836,800

### (6) 管理運営費等の見通し

過去3年間(H26-H28)の実績値等を基に推計した計画期間内における管理運営費等の見通しは以下のとおりです。(修繕料については、築年数による面積あたり単価を設定し、試算しています。)

分類	管理運営費等(千円)		
	2017(H29)～2026(H38)		
	歳出	歳入	実質負担額
農業施設	108,670	26,076	82,594
林業施設	413	413	0
水産業施設	47,403	2,068	45,335
商工施設	3,669	11	3,658
合計	160,155	28,568	131,587

### 3 再編に関する事項

#### (1) 再編の方向性の検討方法

計画期間内の再編の方向性については、総合管理計画による再編の実施方針に基づいた以下の分類ごとの考え方を基本としながら、施設を機能（ソフト）と建物等（ハード）に分けて評価を行う施設評価を実施し、総合的に検討を行いました。

また、検討に当たっては、平成 28 年度に実施した公共施設に関する町民アンケート結果も参考にしています。

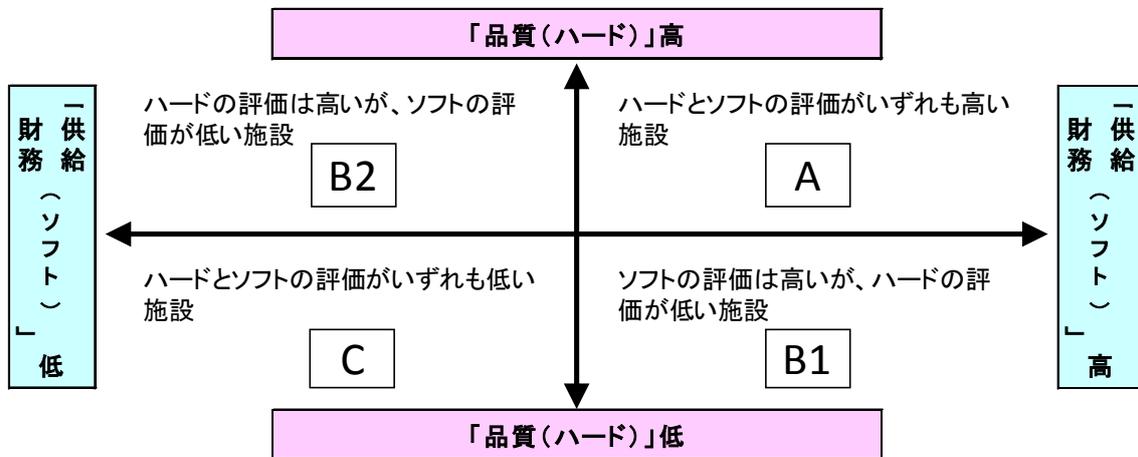
なお、今回検討した再編の方向性については、町における現時点の基本的な方向性（考え方）を示したものです。実際に再編を検討する際には、この方向性をふまえ、具体的な実施方法等について関係者等と一緒に検討・調整を行い、これまでどおり段階を踏んで進めていきます。

#### ① 再編の考え方

分類	再編の考え方
農業施設	・施設の設置に係る目的、経緯等を踏まえ、施設整備に係る初期負担の軽減を目的として建設した施設については、国県補助金等の処分制限期間の経過など条件が整った段階で譲渡を行います。また、利用状況等を踏まえ、必要性の低い施設については、廃止に向けた検討を行います。
林業施設	・木質バイオマスセンターは、国県補助金等の処分制限期間の経過、起債償還の完了など条件が整った段階で譲渡を行います。
水産業施設	・施設の設置に係る目的、経緯等を踏まえ、施設整備に係る初期負担の軽減を目的として建設した施設については、国県補助金等の処分制限期間の経過など条件が整った段階で譲渡を行います。また、利用状況等を踏まえ、必要性の低い施設については、廃止に向けた検討を行います。
商工施設	・計画期間内においては、引き続き町有施設として維持していきますが、大規模な改修が必要となった場合は、再編について検討を行います。

## ② 1次評価

1次評価は、品質（減価償却率）・供給（利用率等）・財務（面積あたり維持管理費）の観点から、下図のとおり品質（ハード）と供給（ソフト）、品質（ハード）と財務（ソフト）の2軸により「A」、「B1」、「B2」、「C」の4つに分類し、評価しました。



## ③ 2次評価

2次評価は、公共性、有効性、効率性、代替性、特質性の5つの区分から、それぞれ「A」、「B」、「C」の3段階で評価しました。

区分	評価	内容
公共性	A: 高い	法律等により設置が義務付けられているか
		町民の安全・安心の確保等、町民生活を営む上での必要性は高いか
		町の施策を推進する上での必要性は高いか
	B: 普通	設置目的の意義が低下していないか
		サービス内容が設置目的に即しているか
		利用実態が設置目的に即しているか
C: 低い		
有効性	A: 高い	利用者数等の見込みはどうか
	B: 普通	利用実態からみた利用圏域はどうか
	C: 低い	施設（敷地・建物）に余裕スペースがないか
効率性	A: 高い	民間事業者のノウハウが活用できるか
	B: 普通	
	C: 低い	支出に対する利用料等の収入の割合はどうか
代替性	A: 低い	利用圏域内に民間又は国県による同種のサービスを提供している施設があるか
	B: 普通	他自治体との広域的な連携が可能か
	C: 高い	民間施設等を活用した利用補助等で対応できるか
特質性	A: 高い	歴史的、文化的、象徴的価値のある施設か
		再編の検討にあたり、施設整備に係る国県補助金、起債の償還、施設用地の借地契約期間等による制限はあるか
	B: 普通	施設整備に係る管理・利用団体等からの負担はあるか
	C: 低い	浸水想定区域・土砂災害警戒区域等内に設置されている施設か
		避難所・投票所等に指定されているか

#### ④ 総合評価

再編の考え方及び1次・2次評価の結果等を踏まえ、以下の区分のとおり施設を機能（ソフト）と建物等（ハード）に分け評価を行い、計画期間内の再編の方向性を検討しました。

区分	総合評価	評価の説明
機能 (ソフト)	継続	現在の機能を継続して提供します。(他の公共施設へ機能を移転し、継続して提供する場合も含まれます。)
	新規	新たに機能を提供します。
	移譲	現在の機能を民間事業者等へ移譲します。
	廃止	現在の機能を廃止します。(他の公共施設へ機能を統合し、廃止する場合も含まれます。)
建物等 (ハード)	維持	現在の建物等を維持します。(複数棟ある施設について、一部の建物等を解体撤去する場合も含まれます。)
	大規模改修	長寿命化等のため、建物等を全面的に改修します。
	更新	老朽化等のため、建物等を更新します。(他の場所へ建物等を移転し、更新する場合も含まれます。)
	新築	新たな機能の提供に伴い、建物等を新築します。
	既設	新たな機能の提供に伴い、既存の建物等を利用します。
	譲渡	現在の建物等を民間事業者等へ譲渡します。
	解体撤去	現在の建物等を解体撤去します。

#### ⑤ 評価結果

分類	施設名	1次評価		2次評価					総合評価		延床面積 (㎡)
		品質 供給	品質 財務	公共	有効	効率	代替	特質	機能	建物等	
農業施設	矢田川交流センター	—	B 2	B	B	B	B	C	継続	維持	120
	村岡有機センター	—	C	B	B	B	B	B	継続	維持	3,018
	福岡共同作業所	—	B 1	B	B	B	A	C	継続	維持	89
	長板繁殖和牛放牧場	—	C	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	小代堆肥センター	—	B 2	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	神場和牛センター	—	B 1	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	貫田和牛センター	—	B 1	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	佐坊和牛センター	—	B 1	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	石寺和牛センター	—	B 1	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	小代農産物等加工施設	—	B 1	B	B	B	B	C	移譲	譲渡	0
	小代ワサビ生産施設	—	B 1	—	—	—	—	—	移譲	譲渡	0
小計										3,227	
林業施設	木質バイオマスセンター	—	B 2	B	A	A	A	B	継続	維持	726
	小計										726
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	—	B 1	B	B	B	A	C	継続	更新 (移転)	1,404
	香住地方卸売市場	—	B 1	C	B	B	C	B	継続	維持	2,453
	香住東港水産加工排水処理場	—	B 1	B	B	B	C	B	継続	維持	457
	小代内水面漁業蓄養施設	—	C	B	B	B	A	C	移譲	譲渡	0
	小計										4,314
商工施設	村岡地域案内センター	—	C	B	B	B	C	C	継続	維持	38
	小計										38
合計											8,305

## (2) 再編スケジュール

総合評価において、再編を実施することとした施設における再編スケジュールを、前期5年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。(総合管理計画との比較を行うため、2016年度(平成28年度)中の再編についても記載しています。)

分類	施設名	区分	2016 (H28)	前期 2017(H29)～2021(H33)	後期 2022(H34)～2026(H38)
農業施設	長板繁殖和牛放牧場	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	小代堆肥センター	機能			移譲
		建物等			譲渡
	神場和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	貫田和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	佐坊和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	石寺和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
小代農産物等加工施設	機能			移譲	
	建物等			譲渡	
小代ワサビ生産施設	機能	移譲			
	建物等	譲渡			
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	建物等			更新(移転)
		機能			移譲
	小代内水面漁業蓄養殖施設	建物等			譲渡

### 【実施方針】

分類	施設名	実施方針
農業施設	長板繁殖和牛放牧場	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	小代堆肥センター	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	神場和牛センター	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	貫田和牛センター	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	佐坊和牛センター	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	石寺和牛センター	施設利用者へ施設を譲渡することとします。
	小代農産物等加工施設	民間事業者等による運営が可能のため、施設利用者を第一候補者として、施設を譲渡することとします。
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	施設利用者により、施設の移転先を検討し、建物等を更新することとします。
	小代内水面漁業蓄養殖施設	施設利用者へ施設を譲渡することとします。

※2016年度(平成28年度)中の再編については、実施方針を記載していません。

### ※参考

水産業施設	香住地方卸売市場	水産業関係者で構成する「香美町の水産を考える会」において、施設の再利用等について検討することとします。
	香住東港水産加工排水処理場	施設の老朽度を把握するため、施設の健全度調査を行い、延命の可否、再利用の可否について検討することとします。

## 4 保全・更新等に関する事項

### (1) 保全・更新等の検討方法

計画期間内の保全・更新等については、総合管理計画による維持管理・修繕・更新等、安全確保、耐震化、長寿命化の実施方針及び「3再編に関する事項」の「(2)再編スケジュール」に基づき、以下の方法で検討を行いました。

なお、今回検討した保全・更新等については、以下の方法に基づいて検討した目安となる実施時期及び費用を示したものです。

#### ① 保全・更新等の区分

以下のとおり保全、更新、その他の3つに区分しました。

区分	内容
保全	建築（屋根・外壁等）、電気設備（受変電設備等）、機械設備（空調設備等）、昇降機設備等の代表的な部位に係る予防修繕・改修 ※部位別に修繕・改修周期を設定 ※構造別に使用目標年数を設定 ※事後修繕については、「5 管理運営に関する事項」で検討
更新	建物等全体の更新
その他	新築、解体撤去、耐震化、バリアフリー化、省エネルギー設備の導入等

#### ② 保全・更新等に係る費用の算出方法

保全・更新等に係る具体的な費用を算出していない施設については、以下の方法で費用を算出しました。

区分	算出方法
保全	固定資産台帳による取得価額又は再調達価額を基に、施設の用途別に部位ごとの構成比率等を設定し、予防修繕・改修に係る費用を算出
更新	固定資産台帳による取得価額又は再調達価額を基に、更新時の解体費用等も考慮し、更新費用を算出
その他	他の公共施設での実績等を基に費用を算出

#### ③ 保全・更新等の優先順位

防災面で拠点的役割を果たす施設や不特定多数の利用者がある施設を優先するとともに、修繕・改修履歴及び点検結果等による施設の劣化状況に応じて、保全・更新等の優先順位を検討しました。

## (2) 保全・更新等スケジュール

保全・更新等の優先順位を考慮しながら、施設の長寿命化・財政負担の平準化を行うため、保全・更新等スケジュールを前期5年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。(総合管理計画との比較を行うため、2016年度(平成28年度)中の保全・更新等についても記載しています。)

分類	施設名	区分等		使用 目標 年数 (年)	保全・更新等費用(千円)			
					2016 (H28)	前期 2017(H29) ~2021(H33)	後期 2022(H34) ~2026(H38)	合計
農業施設	村岡有機センター	保全	受変電	50	0	200	0	200
	小代堆肥センター	保全	送風設備等	—	0	4,000	0	4,000
	佐坊和牛センター	その他	基礎等修繕	—	0	3,500	0	3,500
	小代農産物等加工施設	保全	屋根	—	0	1,400	0	1,400
	小計	保全			0	5,600	0	5,600
		更新			0	0	0	0
		その他			0	3,500	0	3,500
計			0	9,100	0	9,100		
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	更新		—	0	0	170,500	170,500
	小計	保全			0	0	0	0
		更新			0	0	170,500	170,500
		その他			0	0	0	0
		計			0	0	170,500	170,500
合計	保全			0	5,600	0	5,600	
	更新			0	0	170,500	170,500	
	その他			0	3,500	0	3,500	
	計			0	9,100	170,500	179,600	

## 5 管理運営に関する事項

### (1) 管理運営の見直しの検討方法

計画期間内の管理運営については、総合管理計画による効率的な管理運営の実施方針、「3 再編に関する事項」の「(2) 再編スケジュール」及び「4 保全・更新等に関する事項」の「(2) 保全・更新等スケジュール」に基づき、以下の項目について検討を行いました。

なお、今回検討した管理運営費等については、以下の方法に基づいて算出した目安となる費用等を示したものです。

また、今回具体的な検討結果を示すことができなかった指定管理者制度のあり方や利用者負担のあり方の検証については、引き続き検討を行うこととします。

区分		主な見直し内容及び算出方法
歳出	全般	再編スケジュールに基づく見直し 移譲・廃止・譲渡・解体撤去と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳出を0円として算出 新規・新築と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳出を見込みにより算出
	光熱水費	電力入札による電気料金の見直し 一定規模以上の施設に対し電力入札を実施することとし、過去3年間(H26-H28)の平均値に一定割合を減じて算出
	維持管理費	再編スケジュールに基づく見直し 大規模改修・更新と評価した施設については、再編実施年度の翌年度を築1年目として修繕料を算出(修繕料は、築年数による面積あたり単価を設定し算出)
歳入	全般	再編スケジュールに基づく見直し 移譲・廃止・譲渡・解体撤去と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳入を0円として算出 新規・新築と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳入を見込みにより算出

## (2) 管理運営の見直しスケジュール

管理運営の見直しの検討内容を基に、管理運営の見直しスケジュールを前期5年間と後期5年間に分けて以下のとおり検討しました。

分類	施設名	見直し内容	管理運営費等 (千円)								
			前期 2017(H29)～2021(H33)			後期 2022(H34)～2026(H38)			合計		
			歳出	歳入	実質負担額	歳出	歳入	実質負担額	歳出	歳入	実質負担額
農業施設	矢田川交流センター		3,089	109	2,980	3,089	109	2,980	6,178	218	5,960
	村岡有機センター		25,554	1,320	24,233	27,063	1,471	25,591	52,617	2,791	49,824
	福岡共同作業所		343	0	343	343	0	343	686	0	686
	長板繁殖和牛放牧場	移譲/譲渡	723	450	273	0	0	0	723	450	273
	小代堆肥センター	移譲/譲渡	9,542	463	9,079	9,698	504	9,194	19,240	967	18,273
	神場和牛センター	移譲/譲渡	149	149	0	0	0	0	149	149	0
	貫田和牛センター	移譲/譲渡	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐坊和牛センター	移譲/譲渡	539	539	0	0	0	0	539	539	0
	石寺和牛センター	移譲/譲渡	139	138	1	0	0	0	139	138	1
	小代農産物等加工施設	移譲/譲渡	11,088	7,946	3,142	6,635	4,768	1,867	17,723	12,714	5,009
	小代ワサビ生産施設	移譲/譲渡	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計		51,166	11,114	40,051	46,828	6,852	39,975	97,994	17,966	80,026
林業施設	木質バイオマスセンター		206	206	0	206	206	0	412	412	0
	小計		206	206	0	206	206	0	412	412	0
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	更新/移転	560	560	0	560	560	0	1,120	1,120	0
	香住地方卸売市場		16,852	0	16,852	16,852	0	16,852	33,704	0	33,704
	香住東港水産加工排水処理場		1,923	479	1,444	1,877	470	1,408	3,800	949	2,852
	小代内水面漁業蓄養殖施設	移譲/譲渡	4,390	0	4,390	2,634	0	2,634	7,024	0	7,024
	小計		23,725	1,039	22,686	21,923	1,030	20,894	45,648	2,069	43,580
商工施設	村岡地域案内センター		1,836	6	1,830	1,833	6	1,828	3,669	12	3,658
	小計		1,836	6	1,830	1,833	6	1,828	3,669	12	3,658
合計			76,933	12,365	64,567	70,790	8,094	62,697	147,723	20,459	127,264

## 6 公共施設等マネジメントによる効果

### (1) 保有量

計画前 (延床面積) (2015(H27) 末)	計画後 (延床面積) (2026(H38) 末)	効果 (延床面積)
13,033 m <sup>2</sup>	8,305 m <sup>2</sup>	▲4,728 m <sup>2</sup> (▲36.3%)
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・譲渡による減 (▲4,728 m<sup>2</sup>)</li> </ul>		

### (2) 保全・更新等費用

計画前 (2017(H29)～2026(H38))	計画後 (2016(H28)～2026(H38))	効果
1,635,500 千円	179,600 千円	▲1,455,900 千円 (▲89.0%)
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平準化、更新、譲渡による保全費用の減 (▲1,629,900 千円)</li> <li>・移転による更新費用の増 (170,500 千円)</li> <li>・基礎等修繕によるその他費用の増 (3,500 千円)</li> </ul>		

### (3) 管理運営費等

計画前 (実質負担額) (2017(H29)～2026(H38))	計画後 (実質負担額) (2017(H29)～2026(H38))	効果
131,587 千円	127,264 千円	▲4,323 千円 (▲3.3%)
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・再編 (移譲/譲渡) による減 (▲4,323 千円)</li> </ul>		

## 7 フォローアップの実施方針

### (1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下のP D C Aサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。

